

電話（口頭）記録用紙

受信日時	平成 21 年 1 月 14 日(水) 17 時 00 分		
表 題	[REDACTED] について		
発 信 者	熱海市まちづくり課 [REDACTED]	受 信 者	治山課 [REDACTED]
供 覧	所長 次長 技監 治山課長 課員 [REDACTED]		
要 件	用 件： ・ [REDACTED] の最近の動向を報告する。 ・ [REDACTED] が熱海市へ来所し、赤井谷への土砂の搬入を再開したいと言っていた。小田原の開発に伴う土砂ではなく、別のところから約 50 万 m <sup>3</sup> にのぼる土砂を搬入したいとのことである。 ・ [REDACTED] 1 社が処理できる量ではないので、残土処分を請負って資金を得ようとしていると考えられる。 ・ [REDACTED] に対し、慎重な行動を促した。 ・ また、市内の別の開発箇所でコンクリート構造物を解体している。そのコンクリートを赤井谷のロックフィルダムの材料に使いたいと言ってきた。産廃となるので、それは出来ないと説明した。 ・ [REDACTED] の D 工区について、[REDACTED] は 1 月未までに防災完了すると言っていたが、怪しいと考えている。  回 答： ・ 現地を監視し、コンクリートガラ等を廃棄する動きがあれば、直ちに東部健康福祉センターへ通報すること。		
対 応	・ [REDACTED] は、資金を確保するために何を行なうか分からない。 ・ 熱海市と連携し、変な動きがあれば牽制していく。		